

第2回学校運営協議会の内容について

1 今年度の委員一覧

推薦枠	氏名（◎は会長、○は副会長。敬称略）
長橋中	○西野 亜美、吉田 敬徳、佐藤 哲央、田中 孝二
長橋小	林 大喬、濱谷 貞一、◎倉谷 建次、安達 直樹
幸 小	蒲澤 圭吾、工藤 絵美子、高橋 幸一、西山 誠一
塩谷小	中谷 文泰、福田 信正、渡辺 琢史

2 第2回の主な内容

7月22日（水）、以下のとおり協議会を実施しました。

(1) 報告事項

①計画を立てていた活動の各校の取組状況

- ・防災にかかわる活動
- ・社会科見学・職場体験等の取組
- ・図書館開放
- ・教員の健康確保

②新たに取り組んでいる（予定している）活動

- ・教育目標の改定（長橋中）

(2) グループに分かれての熟議

テーマ1：「児童生徒と地域の人があいさつできる方法について」

テーマ2：「英語検定や漢字検定、スキー授業など、学校のお手伝いをしてくれる人材の掘り起こしについて」

幸小学校区
地域の皆様へ

防災教室

幸小コミュニティスクール

クマの出没や相次ぐ自然災害……。いま、改めて見直したい「防災の備え」。小樽警察署の方を講師に迎え、身を守るための知識を学びます。ぜひご参加ください！
幸小学校区にお住まいの児童、保護者、地域の皆様どなたでも参加できます。

申込方法 スマートフォンで、下記コードを読み取ってください。お電話でも構いません。

講習内容	日時・場所等
・ヒグマの生態 ・小樽市の現状 ・日常で気を付けること ・ヒグマに遭遇した際の対応 ・災害(台風や大雨)への備え等	10月3日（土） 13:00～14:00 幸小学校体育館 参加無料 上履き持参

基本的には学校以外が担うべき業務	学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務
・登下校に関する対応 ・放課後から夜間などにおける見回り、児童生徒が補導された時の対応 ・学校徴収金の徴収・管理 ・地域ボランティアとの連絡調整	・調査・統計等への回答等 ・児童生徒の休み時間における対応 ・校内清掃 ・部活動

【文部科学省資料「全国の学校における働き方改革 事例集」より】

第2回の熟議で出された主なアイデア

【熟議の進め方】

前回と同様、グループ協議で「アイデアを出し合い」、「出されたアイデアの中で、「まずは自校でやってみて、必要なら他校でもやってみよう」という交流の場」としました。

テーマ1：「児童生徒と地域の人があいさつできる方法」

○かつてのように、地域のコミュニケーションとして挨拶ができるとよい。

○プレートや腕章があるとありがたい。

○パッと見て分かる大きさ、色、形

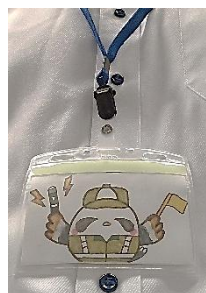
状がよいのでは。

○現在、長橋中の美術部の生徒がデザインした絵を首から下げるなど試行的に制作中。（右の写真）

○これらの取組を地域に広げるためには、回覧板や各種便りでの広報が必要ではないか。

テーマ2：「学校のお手伝いをしてくれる人材の掘り起こし」

○英語検定の試験監督はリスニングテストの際のCDプレーヤーの



操作があり、意外と難しい。経験がある人がやってくれるとありがたい。

○一人で試験監督をするのではなく、複数体制だとよいのでは。

○OPTAの取組だと、卒業したら終わりにになってしまうので、サポート制度のような仕組みづくり（任意の登録）があるとよい。

○漢字検定であれば手伝えるかも。ある程度年配の方でも、検定に向けた勉強会や、試験監督をお願いできると思う。

○試験監督以外でも、例えば夏休みの学習会や部活動の際に、電動かき氷器を持ち寄って子どもにご馳走するなどできないか。

第3回の協議会は、2月に各学校で、学校評価に関する協議を行う予定です。